

1月25日(木) 町田  
令和6年(2024年)  
第944号

# 町田ジャーナル

月刊  
毎月15日発行(1・8月は25日)

発行所 株式会社 町田ジャーナル社 東京都町田市旭町2-1-3 〒194-0023  
編集兼発行人 堀江行人 電話・FAX 042(726)8447

## デフレ脱却を実感できる年に

### 町田市経営診断協会理事長 太細貞治ただひ



新年明けましておめでとうございます。日ごろより当協会の活動全般にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

元日から能登半島地震と日航機事故が発生し、亡くなられた方々へ謹んで哀悼の意を表することにも、被害に遭われた関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。コロナウィルス感染症が漸く収束方向となり、日常にも賑わいが戻ってきましたが、ウクライナやパレスチナでは複雑な戦争状態が続く中、不安

の影響も加わり原材料・エネルギー価格の高騰など、多くの事業者様が依然として厳しい経営環境にあり、こうした多難な外部環境の変化で二進一退する見通しとなっております。

三十年來のデフレ脱却、成長と分配の好循環の実現には、雇用の7割を支える中小・小規模事業者の賃上げが重要であり、事業者様も何とか賃上げ要請に応えようと努力されている姿勢に敬意を表します。業績改善が伴わない防衛的な賃上げも散見され注意も必要です。中小・小規模事業者の自発的・持続的な賃上げを広げるには、何よりも「生産性向上」が不可欠であり、さら

に下請事業者や川下事業者におかれましては、「適正な価格転嫁」の実現による収益性の確保が必須となっております。私ども町田市経営診断協会は、地域経済発展への貢献を目指して、行政や経済団体、金融機関などと連携しながら、地元

の中小企業・小規模事業者様を支援する専門家集団です。コロナ禍にあっても、国や自治体の相次ぐ緊急対策支援を事業者の皆様へ直接届けるお手伝いを精力的に行っております。さらに、補助金も活用しながら新分野展開、業態転換、業種転換等の思い切った事業再構築への挑戦や、ものづくりやサービスの新事業を創出するための革新的な設備投資やサービスの開発なども引き続きサポートさせていただきます。

す。

二〇二四年は、コロナ禍からの回復による消費の拡大に支えられ、長く続いた低迷から脱する明るい兆しの年でもあり、

官民が一致協力して物価高や構造的な人手不足への対応、価格転嫁対策や資金繰りへの支援、省力化投資への支援などに万全を期すことが望まれます。国だけでなく、東京都や町田市からも様々な支援策、補助金も用意されておりますので、当協会としても地域経済の復活と中小企業・小規模事業者様に向けて尽力する所存でございます。なお、当協会は設立45周年を契機に、まもなく一般社団法人町田市経営診断協会に生まれ変わりますが、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、デフレからの完全脱却の年となることを心から祈念しております。

【当協会の無料相談】お問い合わせは電話〇八〇一五一九九ー一四〇〇、ホームページ <http://www.mca-consul.gt.jp/>